



国土交通省近畿地方整備局

Kinki Regional Development Bureau

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

近畿地方整備局	配布日時	平成30年2月13日 14時00分
資料配布		

件名	<p>「手づくり^{ふるさと}郷土賞」(国土交通大臣表彰) 認定証授与式を開催 ～地域の個性・魅力を創出した2団体を表彰～</p>
----	---

概要	<p>◆ 手づくり^{ふるさと}郷土賞に全国各地から寄せられた応募案件37件(一般部門:32件、大賞部門:5件)のうち、近畿地区から優れた取り組みとして、一般部門2件が選定されました。</p> <p>◆ 今回、一般部門に選定された2団体の受賞団体に対し、認定証授与式を下記のとおり執り行います。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>案件名</th> <th>受賞団体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>須磨ニュータウン周辺の森を整備し、癒しの森(場)づくり</td> <td>【兵庫県神戸市】 ・よこおみち森もりの会</td> </tr> <tr> <td>坂越浦の礎を築いた北前船廻船物語</td> <td>【兵庫県赤穂市】 ・坂越のまち並みを創る会</td> </tr> </tbody> </table> <p>○表彰日時 : 平成30年2月19日(月) 13時00分～</p> <p>○表彰会場 : 近畿地方整備局(合同庁舎第1号館) 新館2階 第1会議室</p> <p>○主な出席者 : よこおみち森もりの会 坂越のまち並みを創る会 近畿地方整備局(局長)</p> <p>◆ 当日は取材可能ですので、ぜひお越し下さい。</p>	案件名	受賞団体	須磨ニュータウン周辺の森を整備し、癒しの森(場)づくり	【兵庫県神戸市】 ・よこおみち森もりの会	坂越浦の礎を築いた北前船廻船物語	【兵庫県赤穂市】 ・坂越のまち並みを創る会
案件名	受賞団体						
須磨ニュータウン周辺の森を整備し、癒しの森(場)づくり	【兵庫県神戸市】 ・よこおみち森もりの会						
坂越浦の礎を築いた北前船廻船物語	【兵庫県赤穂市】 ・坂越のまち並みを創る会						

取扱い	_____
-----	-------

配布場所	近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、兵庫県政記者クラブ、神戸海運記者クラブ、神戸民放記者クラブ、みなと記者クラブ、神戸市政記者クラブ、西播磨県民局庁舎内記者室、中播磨県民センター庁舎内記者室、赤穂記者クラブ、赤穂報道クラブ
------	--

問合せ先	<p>近畿地方整備局 企画部 企画課 課長 ^{おがわ ひろき} 小川 裕樹 建設専門官 ^{みなみ ともゆき} 南 知之</p> <p>TEL 06-6942-1141 (代表) 内線 3151、3153 TEL 06-6942-4090 (夜間)</p>
------	---

「よこおみち森もりの会」及び「坂越^{さこし}のまち並みを創る会」
を国土交通大臣表彰
～ 第32回手づくり郷土賞^{ふるさと} 認定証授与式 ～

手づくり郷土賞^{ふるさと}は、地域の個性・魅力を創出し、良質な社会資本と関わりをもつ地域づくりの優れた取り組みを表彰し、好事例として広く全国に紹介することで、個性的で魅力ある地域づくりに向けた取り組みを進めるため昭和61年度に創設され、平成29年度で32回目の開催となります。

国土交通省では、手づくり郷土賞選定委員会を開催し、全国各地から寄せられた応募案件37件（一般部門：32件、大賞部門：5件）の中から、優れた取り組みとして19件（一般部門：16件、大賞部門：3件）を「手づくり郷土賞」として選定されました。そのうち、近畿地区からは2件（一般：2件）が選定されました。

近畿地区から一般部門に選定された兵庫県神戸市の「よこおみち森もりの会」及び兵庫県赤穂市の「坂越^{さこし}のまち並みを創る会」に対し、下記のとおり認定証授与式を執り行います。

1. 表彰日時

平成30年2月19日（月）13時00分～

2. 表彰会場

近畿地方整備局 新館2階 第1会議室

3. 主な出席者

よこおみち森もりの会
坂越のまち並みを創る会
近畿地方整備局（局長）

4. その他

各選定団体の活動内容については、別添資料のとおり。

須磨ニュータウン周辺の森を整備し、癒しの森(場)づくり

よこおみち森もりの会

活動内容

里山時代の森や緑地が数多く残っており、明石海峡の展望が楽しめる自然豊かな横尾地区・友が丘地区において、間伐材を利用したベンチや散策路の設置、景観を楽しめる癒しの森場づくりを行っている。遠方からも日常的に多くの人を訪れるようになり、子供達の自然体験教室等の活動で利用されるようになった。

雑草で覆われていた法面には、兵庫県花のノジギクを育成したことにより、平成25年に「こうべ花の名所」に選定され、新聞や地域情報誌に掲載されるようになった。



咲き誇るノジギク



除草作業の様子



ノジギクの苗づくりの様子



ハンモックで遊ぶ子供達

坂越浦の礎を築いた北前船廻船物語

坂越のまち並みを創る会

活動内容

江戸時代の頃、「北前船寄港地坂越浦」として繁栄した歴史遺産の宝庫である坂越を「歴史をいかす・風格と潤いのある・落ち着いたまち」になるよう、地元向けに歴史講座の開催や「坂越の嫁入り」等の伝統芸能文化の復活、清掃活動、花いっぱい活動、古風な街並みを活かした景観整備、会報の発行等を行っている。旧坂越浦会所への観光客は、平成6年は約3千人であったが、平成28年には約2万人に増え、現在までに入館者は20万人を突破した。また、大阪、東京、近隣からの定住者が増え、古民家活用にも寄与している。



坂越の海岸とまち並みの風景



坂越港に通じる坂越大道沿いのまち並み



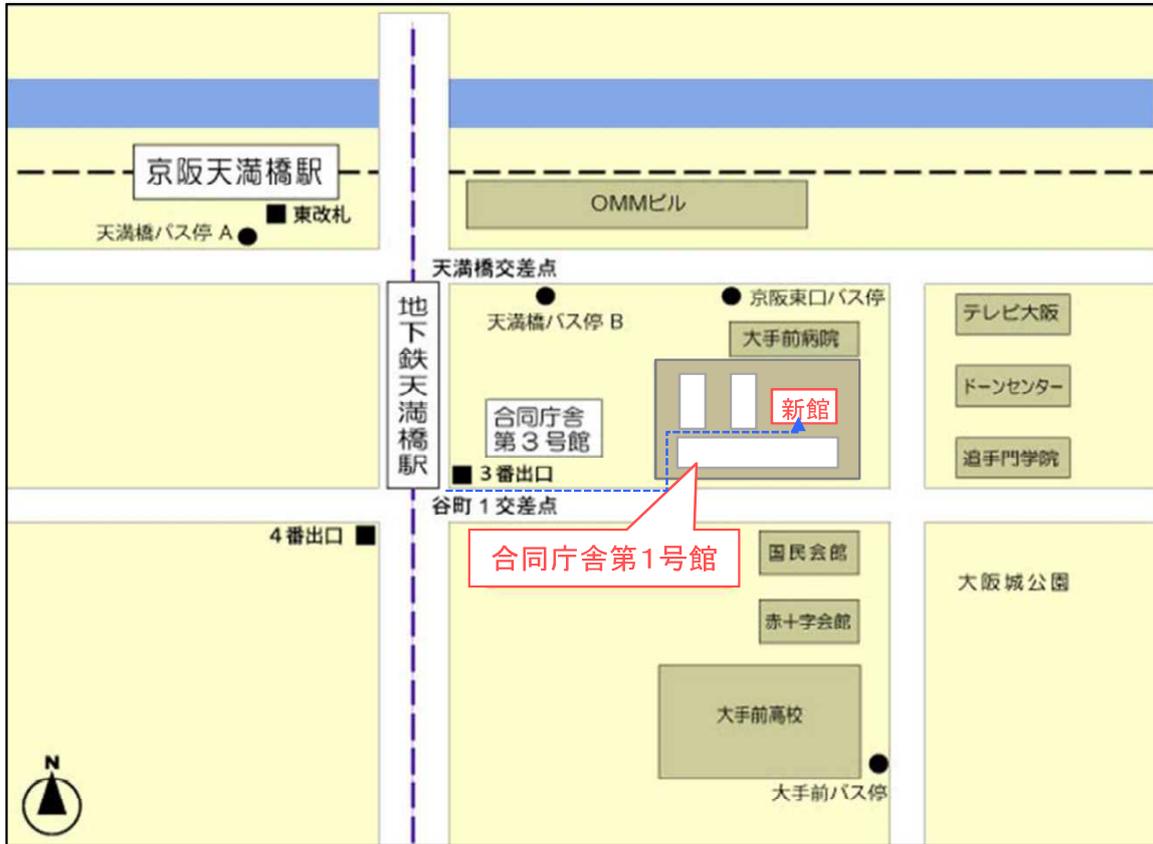
入館者20万人を達成した旧坂越浦会所



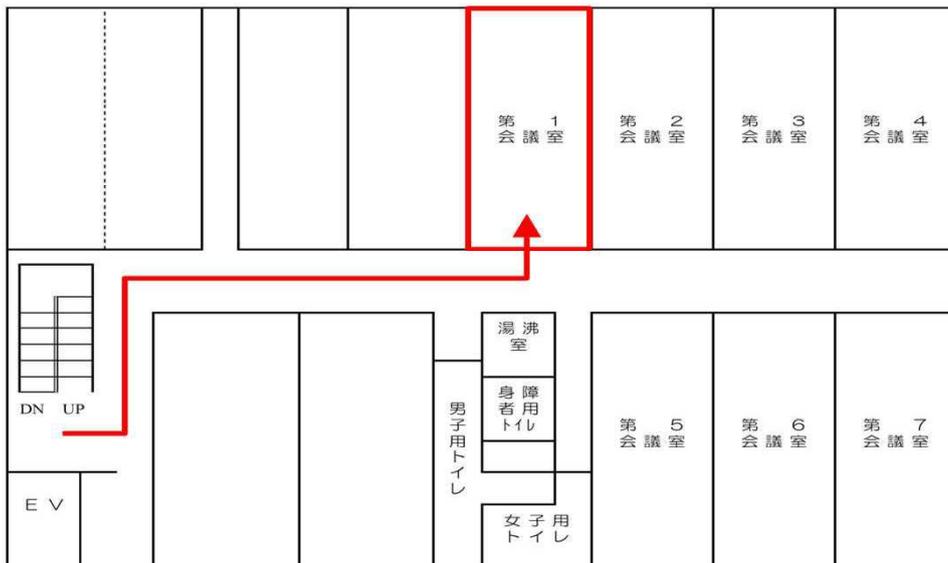
伝統芸能文化「坂越の嫁入り」の復活

「手づくり郷土賞」認定証授与式 会場のご案内

地下鉄谷町線/京阪電鉄 天満橋駅下車、3番出口より東へ徒歩100m



【新館2階 配置図】



会場は、合同庁舎第1号館の新館2階 第1会議室になります。
 新館にはセキュリティゲートは設置されていないので、そのまま入館できます。

◆手づくり郷土賞の概要

地域の個性・魅力を創出し、良質な社会資本及びそれと関わりをもつ優れた地域活動を広く募集・発掘し、これらを全国に広く紹介することにより、個性あふれ活力ある郷土づくりに資することを目的として、昭和61年度に創設された国土交通大臣表彰制度。平成29年度で32回目。

◆手づくり郷土賞選定委員会

有識者からなる手づくり郷土賞選定委員会により、幅広い観点から審査し選定しました。

手づくり郷土賞選定委員会（平成29年度）

委員長	齋藤 潮	東京工業大学環境・社会理工学院 教授
委員	荻原 礼子	結まちづくり計画室 代表
委員	鈴木 伸治	横浜市立大学国際総合科学部 教授
委員	田中 里沙	事業構想大学院大学 学長
委員	関 幸子	株式会社ローカルファースト研究所 代表取締役
委員	平野 龍平	富士急行株式会社 交通事業部 兼 グループ事業部 プランナー
委員	由木 文彦	国土交通省総合政策局長

◆全体スケジュール（平成29年度）

募集
6月26日
～9月1日

選定委員会
による選定
12月1日

選定結果
の公表
12月14日

発表会
(交流会)
1月28日

認定証
授与式
2月19日